

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和6年7月10日

釧路市議会議長 畑中 優周 様

会 派 名 公明党議員団

代表者名 月田 光明



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受 命 者	月田光明
出 張 先	札幌市
期 間	令和6年7月4日 ～ 令和6年7月5日 (2日間)
用 務	札幌市教育支援センター宮の沢 オンラインコース
調査(研修) 結果等の概要	別紙にて報告 政務活動等報告書
備 考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

添付資料 活動及び調整内容要旨及び写真

札幌市教育支援センター宮の沢に開設されたオンラインコース。

札幌市の不登校児童生徒は約4,800名。

その内、学校との関係が希薄で担任とも会えていない約400名が対象。

同コースの特徴は、メタバース空間を活用した学習活動。

1人の支援員が4～5名程度を担当し、各自のプライバシーも守られる。

児童生徒の心理的ハードルを低くした結果、オープンして2ヶ月、現在の登録者数は12名。

また、登録に向けた見学者は23名で着実に増えつつある。

尚、アカウントは100名分を確保、来年度には300名分に増やす予定。

実際のオンライン学習の現場も見学し、十分に学びの多様化の選択肢として期待できるとの感想を持った。

今後における最大の課題は、上質有能な支援員の配置。

同市では、会計年度任用職員として採用しているが、人材の獲得には苦労している。

